

【シラバスの概要】（平成30年度）

- ◎ 北海道科学大学「ビジネスキャリアアップ育成プログラム」は、キャリアアップに不可欠な「技術系講座」及び「経営系講座」より構成されております。  
また、講座はアクティブラーニングとeラーニングを導入しており、eラーニングでは、講座で使用する配付資料、課題やレポート提出等を学外からアクセス可能な本学のHUS-Moodleシステムを使用します。
- ◎ 平成30年度の開講は「技術系講座」のみとなります。
- ◎ 1モジュール型（集中連続）授業は、1回の授業を2時限連続（90分×2=180分）、各科目は8モジュールで構成され、24時間となります。5科目受講で、修了証明書「北海道科学大学ビジネスマイスター」が取得できます。

【カイダンス・プレ講座】（担当教員：三上 行生、獅子原 学、佐藤 優）

ガイダンス及びプレ講座	5月26日	AM	主催者挨拶/ガイダンス	必修
		PM	word	任意
	6月2日	AM	Excel	任意
		PM	PowerPoint	任意

【技術系講座 基礎科目】

科目：①生産マネジメント講座（担当教員：竹中 弘路）

日程	会場	モジュール名	個別テーマ	課題・演習
6月9日	本学	1. 生産企画	キャリア設計	キャリア棚卸、キャリア設計書演習
			ものづくり現場論	事例紹介
		2. 生産拠点戦略論	生産拠点戦略	
			工場マネジメント	事例紹介
6月23日	本学	3. 内外製の最適化	内外作戦略	
			生産性と原価管理	生産ロス分析
		4. マザー工場/垂直立上	マザー工場/垂直立ち上げ	事例紹介
			マネジメントとリーダーシップ	リーダースタイル分析、行動改善宣言演習
7月7日	本学	5. 生産技術の役割/コア技術の磨き方	生産技術の役割/コア技術	事例紹介
			設備管理	
		6. グローバル対応力（適地生産・適地調達）	グローバル生産対応力	事例紹介
			製造品質管理	事例紹介 なぜなぜ分析演習
7月21日	本学	7. グループワーク（現状VSM）	生産戦略策定ワーク（1）	生産戦略策定演習
			生産戦略策定ワーク（2）	生産戦略策定演習
		8. グループワーク（3年後VSM）	プレゼンテーション	
			理解度確認評価	

科目：②技術イノベーション講座（担当教員：三上 行生、飯田 憲一、日高 青志、竹中 弘路）

日程	会場	モジュール名	個別テーマ	課題・演習
8月4日	本学	1. 技術戦略とは/コンカレントエンジニアリング	技術戦略とは	事例紹介
			コンカレントエンジニアリング	事例紹介 設計LT短縮
8月18日	本学	2. 技術ロードマップ/オープンイノベーション/技術開発	技術ロードマップ	
			オープンイノベーション・技術開発	事例紹介
8月18日	本学	3. 商品企画/DR/3D試作	商品企画	ブルーオーシャン戦略 演習
			DR（デザインレビュー）/3D試作	事例紹介
9月1日	本学	4. リバースエンジニアリング・モジュール設計	リバースエンジニアリング	
			モジュール設計	事例紹介
9月1日	本学	5. ナレッジマネジメント/イノベーション・価値創造	ナレッジマネジメント	事例紹介
			イノベーション・価値創造	
9月15日	本学	6. 設計業務改善/設計プロセス改善	設計業務改善	課題ばらし演習
			設計プロセス改善	設計プロセス評価演習
9月15日	本学	7. 設計プロセス監査	イノベーション研修（1）	新商品開発演習
			イノベーション研修（2）	新商品開発演習
9月15日	本学	8. グループワーク	プレゼンテーション	
			理解度確認評価	

科目：③生産システム講座（担当教員：三上 行生、飯田 憲一、竹中 弘路）

日程	会場	モジュール名	個別テーマ	課題・演習
9月29日	本学	1. 生産管理の基礎	生産管理の基礎	負荷/玉崩し計画、スケジュールリング演習
			MRPシステム構築	
		2. MRPシステム	同期生生産方式IoTプランニング	IoTプランニング演習
			JIT1（5S、流れ生産、平準化生産）	
10月13日	本学	3. JIT1（5S、流れ生産、平準化生産）	JIT2（目で見える管理、少人化対策）	標準3票の書き方演習
			JIT3（演習）	JIT演習
		4. JIT2（目で見える管理、少人化対策）	原価低減（VE）	製品のコストダウン演習
			決算書の基礎知識	PL、BS演習 経営分析演習
10月27日	本学	5. 原価低減の進め方	購買管理	生産システム演習
			生産システム設計	
		6. 生産管理の各種現場改善手法（1）	SCMとロジステックス概要	事例紹介
			スマート工場概要	
11月10日	本学	7. 生産管理の各種現場改善手法（2）	グループワーク（現状VSM）	現状VSM演習
			グループワーク（将来VSM）	将来VSM・アクションプラン演習
		8. カイゼン事例紹介とグループワーク（全員）	プレゼンテーション	
			理解度確認評価	

【技術系講座 応用科目】

科目：④現場カイゼン講座（担当教員：三上 行生、飯田 憲一、畑沢 賢一）

日程	会場	モジュール名	個別テーマ	課題・演習
12月1日	本学	1. エルゴマ（生産性と人間性の融合の観点）改善手法の基本（1）	エルゴマ手法の基礎	IE演習 1
			エルゴマ手法内容	IE演習 2
12月15日	A社	2. エルゴマ（生産性と人間性の融合の観点）改善手法の基本（2）	エルゴマの分析手法	改善の見方・考え方演習
			エルゴマ改善事例	
12月15日	A社	3. 対象企業（A社）での現場問題点の抽出	調査企業概要説明 調査現場の選択 現場調査・分析	現場実習
			現場実習	
12月15日	A社	4. 対象企業（A社）での現場改善案の作成	調査現場の問題点の抽出	現場実習
			調査職場改善案の作成	現場実習
1月12日	B社	5. 対象企業（B社）での現場問題点の抽出	調査企業概要説明 調査現場の選択 現場調査・分析	現場実習
			現場実習	
1月12日	B社	6. 対象企業（B社）での現場改善案の作成	調査現場の問題点の抽出	現場実習
			調査職場の改善案の作成	現場実習
1月26日	本学	7. グループワーク（改善案、発表）	A社改善案についてのグループディスカッション B社改善案についてのグループディスカッション	PPTによる資料作り
			A社改善案のプレゼンテーション B社改善案のプレゼンテーション	
1月26日	本学	8. グループワーク（A社、B社への報告書の作成）	対象企業A社、B社への報告書の作成	報告書作成
			理解度確認評価	

科目：⑤新ビジネス企画講座（担当教員：竹中 弘路）

日程	会場	モジュール名	個別テーマ	課題・演習
2月9日	本学	1. ロジカルシンキングの進め方	ロジカルシンキングの進め方	MECE演習
			ロジカルシンキングによる問題解決	業績低迷企業再建演習
		2. ビジネスモデル理解（定義・タイプ）	経営戦略基礎 1	戦略策定演習 1
			経営戦略基礎 2	戦略策定演習 2 事例紹介
2月23日	本学	3. ビジネスモデル構築のステップ（9ブロック）	9ブロックセルメソッド	儲ける仕組みを作る演習
			ビジネスモデル構築のステップ	ビジネスモデル・キャンパス作成演習
		4. 顧客開発のプロセス	顧客開発のプロセス分析	事例紹介
			顧客開発のプロセス策定	カスタマジャーニー作成演習
3月9日	本学	5. オペレーションモデル策定	成功モデルのビジネスモデル紹介	事例紹介
			ビジネスモデルキャンパス	ビジネスモデルキャンパス演習
		6. 収益性モデル策定	収益計画デザイン	BSC演習
			収益シミュレーション	収益シミュレーション演習
3月23日	本学	7. ケースメソッドⅠ（企画・提案書作成）	事業計画書 1	事業計画策定演習
			事業計画書 2	事業計画策定演習
		8. ケースメソッドⅡ（プレゼンテーション・評価）	プレゼンテーション	
			理解度確認評価	